

位置調整よりも簡単な スピーカー音質改善術

ここまででは主に「スピーカーの位置調整による音質改善術」をご紹介しました。しかし、このようなスピーカーの位置調整が難しいと感じるお客様には、もっと簡単に効果も高いスピーカーの音質改善術があります。それは、「置き台」の選択です。

オーディオボードの利用

スピーカーのキャビネット（筐体）は、ユニットの振動を受けて響きを生じます。ユニットを「弦」に例えるなら、キャビネットはまさしく「胴」です。多くの楽器は置き方や支え方（持ち方）で音が変わりますが、フロア型スピーカーも同様に「置き方」で音質が大きく変わります。

「置き方」で良くないのは、「柔らかいもの」、「響きの悪いもの」です。「柔らかいもの」とは畳やカーペットです。柔らかいものの上にスピーカーを置いた場合、中高音の明瞭度が上がらず、低音がブーミーになります。ソルボセインやゴムのような柔らかいものをスピーカーの下に敷くのも良くありません。

「響きの悪いもの」とは、煉瓦やコンクリートブロックのような多孔質で響きが鈍い物質です。これらの上にスピーカーをのせると、やはり中高音の明瞭度が低く低音がブーミーになります。また音もスピーカーの周囲にまわりついて音場が広がりにくいです。オーディオ用の硬質な台座として「御影石」が売られていますが、音が暗くなることが多く私はそれを好みません。

お薦めは、AIRBOW 人造大理石ボードやコーリアンボード。これらのボードは適度な強度と反発力を持ち、スピーカーやスタンドの下に敷くだけでスピーカーの音を驚くほど元気で明瞭にしてくれます。また、今年 Krypton から発売された天然木を使用したボード (AB-333) も響きの良いお薦めボードです。

スパイクが付いているスピーカーには、AIRBOW スパイクベースがお薦めです。頭頂部に凹みがある富士山のような形状の AIRBOW スパイクベースを皿形のメーカー純正スパイクベースと交換すると、スピーカーは俄然響きが良くなり、パワー感、音色の鮮やかさ、音の広がりが大きく向上します。

ブックシェルフ型スピーカーは、「スピーカー・スタンド」が重要です。メーカーが用意する専用スタンドでも、強度や響きの点で不十分なことがあります。逸品館お薦めのスピーカースタンドを一度お試しになりませんか？

セッティングの方向と効果を動画で確認

これらのセッティングについて詳しくは、ハイエンドショウ東京 2013 年に逸品館が実施したデモンストレーション動画を次のページからご覧頂けます。

http://www.ippinkan.com/event_news/highend2013-autumn/highend2013-autumn.htm

また逸品館の Ustream チャンネルにも詳しい動画を掲載しています。

<http://www.ustream.tv/channel/ippinkan>

【逸品館 おすすめ スピーカースタンド】

TIGLON MGT-60S（ブラック）

希望小売価格 ¥59,000（1本・税込）

一聴した瞬間、言葉を失いました。IMAGE11/KAI2 から中型スピーカー並みの低音が出たからです。こんな小さなスピーカーからグラランドピアノの低弦が再現され、シンフォニーのスケール感も出てくるではありませんか！中域の密度が上がリ、透明度が増します。低音がものすごく伸びるので、空間の広がりやスケール感が一気に倍増します。スタンドでこれほどスピーカーの音が変わるなんて！



TIGLON MGT-60W（ブラック）

希望小売価格 ¥85,000（1本・税込）

開放的な一本足モデルに比べ、二本脚モデルでは音の密度感が高まり、低音の厚みや実在感が増してきます。少し音が暗い傾向を感じますが、そのニュートラルな雰囲気は二本足モデルの魅力です。軽やかに響くのが一本脚、重厚な厚みが出るのが二本脚という感じで、音色の好みで選び分けることができます。



KRYPTON SD-1(ペア)

希望小売価格 ¥54,000（ペア・税込）

無垢材を使ったゴムランバー材支柱に Krypton 社製オーディオボードと同仕様の鉄球サンドが入ったベース部で構成される総合重量 7.5kg の木製スピーカースタンド。スピーカーをしっかりと支えます。金属製スピーカースタンドとはひと味違う暖かい響きを楽しめる良品です。



ボードを使った 音質改善術

ウェルフロート・ボード

スピーカーを置くときに重要なのが床の強度です。従来のオーディオボードは、「機器をしっかりと固定する」という考えで作っていました。しかし、2010 年 AIRBOW から、「機器を完全にフリーに設置する」ためのフローティング・システムを持つボードを発売しました。それが「ウェルフロート・ボード」です。

このボードは振動の影響を大きく受けるアナログプレーヤーやディスクプレーヤー、さらに「スピーカーの設置」に絶大な効果があります。

ウェルフロート・ボードの音質改善効果をスピーカーを例にあげて説明しましょう。スピーカーユニットは前後方向に対称に動きます。従来のバネやゴムを使った「フローティング・システム」では、キャビネットに加えられた力が元に戻るときに「バネ」あるいは「ゴム」の「復元力」が加わり、もどりに「遅れ（バネ歪み・ゴム歪み）」が生じます。この余分な動きが、スピーカーの音を「バネ臭く」あるいは「ゴム臭く」していたのです。しかし、東大版「ジークレフ音響の長田氏」が発明した、フローティング・システム（特許取得）は動きの吸収時にこのような歪みを発生しません。ウェルフロート・

ボード上に設置したスピーカーは、ユニットの前後運動が「ユニットの慣性力がスピーカーの重量によってほぼ完全にキャンセル」されるため、ユニット残存エネルギーによって発生する不要な共振や共鳴が消えてしまいます。また、このボードは上下方向もフローティングされているため、床との共振（スピーカーによる床鳴りのフィードバック・ループ）も効果的に遮断され、スピーカーの音が見違えるほど伸びやかに、軽やかに響くようになります。

2014 年にはボード全体に「特殊コーティング」を施し、音質を大きく改善した上級モデルを発売します。

フローティングボード WFB シリーズ



WFB-1515-4 (400x600x65mm/耐荷重15-150kg)

販売価格 46,200円 (税込)

WFB-0190-3 (490x440x65mm/耐荷重 1- 90kg)

販売価格 39,000円 (税込)

WFB-0190-2 (450x350x65mm/耐荷重 1- 90kg)

販売価格 39,000円 (税込)

WFB-0190-1 (400x250x65mm/耐荷重 1- 90kg)

販売価格 39,000円 (税込)



WFB-FOR Analogue (マットブラック仕上げ)

(475x375x58mm/耐荷重 1- 90kg)

販売価格 49,300円 (税込)

WFB-A4 (295x210mm/耐荷重 1- 18kg)

販売価格 19,000円 (税込)

愛用のオーディオ機器にぴったりのサイズのボードが欲しい。オーダーメイドのウェルフロートボードあります。

詳しくは、別冊 AIRBOW 冊子をご覧ください。



WFB-0115-1 (125x150x55mm/耐荷重1-15kg)

販売価格 15,400円 (税込) / 1 枚

販売価格 28,800円 (税込) / 2 枚

販売価格 42,100円 (税込) / 3 枚

販売価格 69,900円 (税込) / 5 枚

販売価格 97,700円 (税込) / 7 枚

ビート・ボード

ウェルフロート・ボードの登場により、それまで難しかった「スピーカーの位置調整」を精密に行わなくても、十分な明瞭度と音の広がりを得られるようになりました。またこのボードは、レコードプレーヤーやCDプレーヤーの音質改善にも大きな効果を発揮しました。しかし、100kg に近い重量級のスピーカーや一部のアンプにウェルフロート・ボードを使うと「重低音」が柔らかく感じられる事がありました。重量級のスピーカーを使って、従来の「リジッド・ボード」と「ウェルフロート・ボード」を比較すると、低音の力感やしっかりし

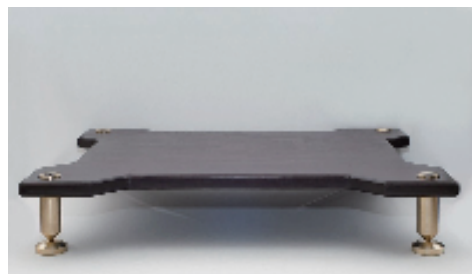
た感じでは、リジッドなボードがウェルフロート・ボードを凌ぐことがありました。

そこで従来のリジッド・ボードの改良を考えました。ウェルフロート・ボードの考え方は、スピーカーや機器に発生する振動を「ボードが動くことでキャンセル（打ち消す）」というものです。AIRBOW が新しく生み出したボードは、「スピーカーや機器が発生する振動を音楽に変換する」という考え方で開発されました。

楽器は「発音体」の振動を胴で共鳴させることで良好な音質を実現しています。新しく開発したボードは、これをヒントにスピーカーや機器を「楽器のように振

動させること」を目的に作られています。このボードを使うことで機器の音質は、飛躍的に生々しくなります。楽器の音色はより濃く鮮やかになり、音の密度も向上します。ウェルフロート・ボードが実現した「開放感」とはひと味違う「高密度で濃厚な音」をビート・ボードは実現します。

ウェルフロート・ボードの良さはスピーカーで最大に発揮されます。ビート・ボードは、スピーカーを除くアンプなどオーディオ機器の置き台として使うことでその効果が最大に発揮されます。



Tiglon : TMR-RB×1

AIRBOW : Beat-Cap/Leg/Metal Base King×各 4

本体寸法 : W600×D500 5×H105mm

販売価格 : 67,800円(税込) Cap : 2,570円(1個)10,200円(4個)

Leg : 7,200円(1個)28,800円(4個)

Cap+Legセット : 9,770円(1個)37,000円(4個)

Cap+Leg+Kingセット : 49,300円(4個)※すべて税込

